

# キシマ

【くかく区画⑥(20)】

<small>がくめい</small> 学名	<i>Rhododendron × obtusum</i> (Lindl.) Planch.	<small>ぶんるい</small> 分類	ツツジ科ツツジ属
<small>ぶんぶ</small> 分布	各地の庭園, 九州では野生で見られる	<small>じゆこう</small> 樹高	0.6~1.5m程度の常緑低木

## 〈特徴等〉

<small>なまえ ゆらい</small> 名前の由来	・キシマは九州の霧島山に基づいている。		
<small>は とくちゆう</small> 葉の特徴	① <small>じょうりよく</small> 常緑・ <small>らくよう</small> 落葉	② <small>こうよう</small> 広葉・ <small>しんよう</small> 針葉	
	③ <small>たいせい</small> 対生・ <small>ごせい</small> 互生	④ <small>たんよう</small> 単葉・ <small>ふくよう</small> 複葉	⑤ <small>きよしえん</small> 鋸歯縁・ <small>ぜんえん</small> 全縁
<small>かいかとう</small> 開花等	・春に枝の先に赤色の花を咲かせる。		
<small>けつじつとう</small> 結実等	・夏に緑白色(うすい緑色)のさく果(熟すと下部が裂け, 種子が散布される果実をつける)。		
<small>ほか</small> その他	・色は多様で, 花びらが二枚になることもある。		

## 〈写真〉

		
<small>じゆもく</small> 樹木 (5/12)	<small>じゆひ</small> 樹皮 (6/12)	<small>は つきかた</small> 葉の付き方 (5/12)
		
<small>は</small> 葉 (6/12)	<small>はな</small> 花 (/)	<small>かじつ み</small> 果実(実) (/)

- 〈参考文献〉 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 948.  
 林 将之 (2018) 『葉で見わける樹木 増補改訂版』小学館, p. 117.